

イオンモールつくば

《取組事例》

① 分別の徹底

23種類に設定した分別を徹底するために、廃棄物庫管理員を配置し、分別指導を行っています。排出時には店舗ごとに計量を行い、ごみにシールを貼って排出するため、排出元がわかる仕組みとなっています。判断が難しい紙類については、実物を掲示するなど、リサイクル率の向上に努めています。



●例として実物を掲示



●計量スペース

②従業員への啓発

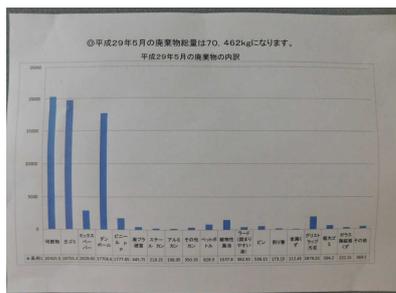
独自に作成しているハンドブックを用いて、新規従業員に対し分別の種類や排出方法を周知しています。また、月1回行われる店長会においても、改めて分別等について周知し、継続した啓発を行っています。



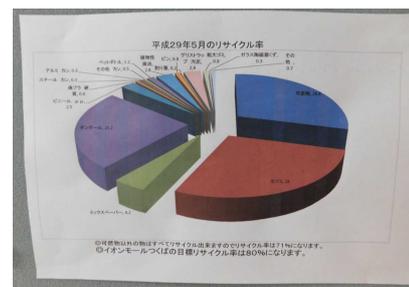
●独自に作成しているハンドブック

③排出量の見える化

種類別のごみの排出量やリサイクル率をグラフ化し、従業員に周知することで見える化を行っています。リサイクル率の目標値を80%に設定しており、従業員に対し現在地を示すことで、更なるごみの分別やリサイクルの意識の向上を図っています。



●種類別の排出量



●リサイクル率